

刊夕日二十二月五

# 常警毎日新聞

定価 一部金五銭 二部金十銭 五部金二十五銭  
 発行所 常警毎日新聞社  
 印刷所 常警毎日新聞印刷株式会社  
 電話 六三〇

## 學校時代の子供と母

千葉 右近

第四 學校と云ふ社會や家庭と云ふ社會に於て、子供が他の人々と共同して働くことを奨励する上に、母は學校と共に協力すべきである。

學校は單に知識を授與する所である、と考へて居る人も多いが、子供の力が眞に展びるには、彼等の力凡てを働かして、實際の仕事をして見る事が必要である。學校のために、家庭の爲めに働くには、彼等は智慧を絞らねばならぬ、集中して忍耐せねばならぬ、働けばそれだけ興味が起る。共同して働く愉快を味はひ得るものは、利己的な生活を送ることが出来なくなる。團體的興味は十歳頃から盛んになると云はれて居る。

一貫目の蘭から得る生糸は僅かに約百二十万兩の自方の約九割は内の蛹の體重である養蠶家の勞苦は誠に貴い

その興味の芽生えた時に學校と力を協せて、子供に適した働きを興へ團體心の養成を助くべきである。

### 第五 母が子供の眞の友となり教師と共にその全力を盡すべきときは、子供が春氣發情期に達した時である。この時期に子供は第二の誕生をすると云はれて居る。母はこの變化の過程を程著しく心身に變化が起る。母はこの變化の過程をよく理解して、彼等の眞の友となり、指導の任を全うする事が肝要である。それ

【朝】味噌汁 さやえんどう 小付 五目豆

【晝】いため煮 蓮根 お浸し 春菊

【晚】鳴戸まき 豚肉 玉葱

には種々の方面に注意せねばならぬが、特に心を用ひべきは、この時期に兒童の衷心から起る要求であるところの宇宙の根源、人の大親を求め求むるその宗教的要求に適當なる指導を與へることである。その要求に對して母として努むべきことは何よりも先づ母自ら其の大親即ち神に生きることである。學校に於いて學問の上から神に就て研究しても、その青年の周圍に神に生きたるなまよひし宗教的生活がなければ、青年の宗教心は育たない、自覺と共に矛盾に陥り煩悶して居る青年が、其の母のうちに自己が求めて止まない光りを見出し得るならば何よりの幸福ではあるまいか又そのして自覺した子供の魂と眞の意味の親子の連絡をしっかりと結び得る母親の満足は無上なものであらう。

第六に母は教師と協力して、その子の個性を發見し、その子に最も適する使命又は職業を選ばしめ、世に有益なる奉仕をなし得るものと成るやう、指導せねばならぬ。

今日の多數の人は、機會のあるがままに、自己の不適も考へず就職したり或は生計にせまられ餘儀なく、何等の準備もなさず就職するところから、其の働きの能率が擧らず、無涯意義なき月日を送るものである。吾が子を眞に生きがひある生活を送らしめたい母は早くから我が子の身心の特質、その長所短所を研究し、又一方社會の需要を調べ、子供の爲めに最も適當なる職を選ばしめ、且つその職業の爲め充分なる準備をなして、社會に立つやう指導すべきである。

## 文藝募集

【朝】味噌汁 さやえんどう 小付 五目豆

【晝】いため煮 蓮根 お浸し 春菊

【晚】鳴戸まき 豚肉 玉葱

招は緑新



花も散つて、自然は緑の世界と變りました。野に山にハイキングの好シーズンです。MSカメラこそ貴方の樂しき一日を永遠に残すこととせう。

少年用 十二型トスベ  
 少用 十二型トスベ  
 十二型トスベ  
 十二型トスベ

荷入ラメカ型新  
 種各料材とラメカ

部ラメカやみづい 前驛平

電話新設

電話五六一番

石城郡平町仲町六番地

太陽生命保險株式會社

磐城支部長 長瀬 卯太

本社 東京市日本橋區江戸橋二丁目八  
 支社 仙臺市南町六十八

頭重て不快方

二三回で不思議に快癒する

フタバの磁氣

平町中仲町(電九一四番)

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町一六(電話一七〇番)

石炭一〇〇パーセント

サーヴキス

暖氣二向ヒ  
 ダンゼン

一等塊 正味五〇斤一俵 金貳拾八錢  
 金參拾五錢

品質が優良  
 目方が正確

此の点は當店を絶対に御信用願ひます  
 ◎市内は一俵より配達致します

電話三七番

阿部石炭商店

丹波博士創製セキドメ

たんぽあめ

靈藥ムテキ

平町古鍛冶町〇一

阿康藥舖

縣社ノ下 電話四四番

内科

川井内科診療所

川井 安子

平南町(電話二四三)

# 平小鐵道の

## 豫定線に横やり

### 小名濱が近く町民大會

#### 陳情團鐵道省に繰込む

平小鐵道の經由豫定線は片濱廻り、鹿島經由、玉川經由の三候補線があり鐵道省は地元の奪取運動を惶れてその何れを採るか極秘に附し着々調査を進めて居るが片濱經由が最も確實性ありと洩れ聞いた小名濱町では種々の利害を擧げて同線路の實現は交通上價值なきものと斷定し鹿島經由を理想的であるとて近く町民大會を開き鐵道省に陳情團を繰り込ませべく目下準備中であると

# 郡の下釣天狗お待ち兼ね!!!

## 鮫川の清流に

### 若アユが躍る

#### 水産試験場が放流

##### その數四萬尾

小名濱水産試験場は昨年より郡内及び會津方面に若鮎を放流して鮎の繁殖に努めて居るが本年は去る廿日上遠野村大瀧地内鮎川に若鮎四萬尾を放流し會津方面には八萬尾を汽車輸送したが今回放流した若鮎は七月十日の鮎解禁の頃にはいづれも六寸大の成育を見ることゝ郡下の鮎釣ファンは今から大いに期待を以て居る

#### 納税奨励の

### 郡内入賞

#### 作文や標語等

過般本縣では小學校兒童より納税奨励に關する作文標語ポスター圖案を募集したが審査の結果本郡の入賞者左の如し

- △作文 大浦校高二鈴木スエ 磐崎第二尋二高木幹雄 澤渡校高一水野ミチ
- △大浦校尋六坂本秀夫
- △平第三尋五寺門武彦
- △標語 内郷村吉田勝美

## 四倉市場の

### 取引高豫想

#### 低資七萬圓借入

既報來月十五日から縣下市場のトップを切つて開かれる四倉市場は購買資金として政府の低利資金七萬圓を借入るべく申請中であるが今春同市場の取引高豫想は約二萬五千貫位で昨年より二割減の見込みであると

## 平町青年團の幹部

### 新任副團長に山崎忠兵衛氏

昨報平町青年團總會に於ける役員改選は各分團一名宛の詮衡委員をあげ別室にて協議の結果團長大嶺庫氏副團長青天目源一郎氏は重任、退團の鈴木武夫氏の後

## 磐炭軍水戸遠征

### オール水戸競技部と對戦

内郷村磐炭競技部は來月十六日水戸市に遠征、水戸各

學校聯合のオール水戸競技部と對戦する

## 危険な腕試し

リヤカーに追突して

無免許の化の皮はがる

内郷村字綴薄葉自動車店助手堀田静(27)は廿二日午前七時半頃なまじ覺えた腕試しに無免許で乗合自動車運轉し湯本町三國地内を疾走中前方をリヤカーで走る同字大工徒弟鈴木次男(21)に追突リヤカーを滅茶々に破壊し鈴木の左足に三週間の打撲傷を負はした

## 平町人事

△一丁目 吉田彦太郎氏長男榮作

△新川町二六 箱崎勇真氏

△三丁目 當時茨城縣土浦町清水安信氏五女力子

△六間門 當時茨城縣大子町高橋武士氏二女紀世枝

## 市原醫院

平・田町 電話一四四番

新東	寄付	大引	高値	安値
大新	一四六	一四三	一四七	一四二
新新	一三三	一三一	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇
新新	一三五	一三三	一三五	一三〇

## 米

東	京	大	阪
一期	二期	三期	先期
一節	二節	三節	四節
五節	六節	七節	八節
九節	十節		
田町	丸井株式会社調		電四六番

美味!  
芳醇!

# 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雜誌が

自由に讀める

川崎巡回文庫

(申込次第規則書進呈)

## 平會館

電話 624

## キリン生ビール

●キリンビール本社直送●

近日發賣

# 裁判書記崩れの

## 悪玉が磨く毒爪

### 引掛つた七百圓の酌婦

#### 危く乾分養成の犠牲に

##### 懸賞付のお尋ね者捕る

平町三丁目第一新橋事佐々木熊吉方抱酌婦秋田縣本庄町生れ藤井桃子(三)は情夫の北海道網走町生れ詐欺強喝前科四犯の香具師福長北洋(三)と共に前借七百圓を踏倒して去る十二日逃走したとの抱主からの訴へに依り平署は各地に手配し捜査の網を張り抱主も懸賞金五十圓を附して尋ね廻つて居たが情夫の福長は昨廿一日長野市内で長野署員に檢舉されたとの報告に接し平署から

柏木刑事が昨夜身柄引取りに急行した福長は嘗て北海道札幌區裁判所書記

を勤めて居た際女の事から身を持崩して香具師の仲間とする悪玉となり昨年から同人の兄貴分である長野市の某香具師方に身を寄せて居るうち兄貴分が病死した爲め其の相續人になつて選ばれたが多数の乾分と其の一家を支へる資金に窮し四月上旬平町に入り込み色仕掛で女を誘拐し賣り飛さんと圖り毒爪を磨いて居るのに前記桃子がマンマと引ッ掛つたもので他にも餘罪あるらしい

# 歸らぬ母娘

## 途中で誘拐か

好間村大字下好間字大館鈴木ユウ(三)は神奈川縣熱海町荒木一作方に女中奉公中の三女マツ子(七)の連れ戻しに本月七日平署から出發した儘親子共に歸宅しないので前記熱海町荒木方に照會した處八日に親子の者は

一日午前十時から四年以上二百名の入隊式を校庭で行つた

# 殺人罪で

## 公判へ附さる

### 傷及義仁

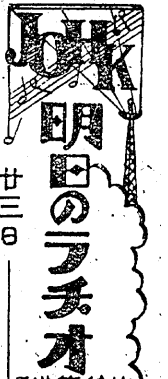
豫審が終結した  
凄じ事件の全貌

植田町山田屋別館の仁義刃傷事件は平支部關口豫審判事係りで審理中の處昨二十一日豫審終結殺人及殺人未遂傷害罪として近く平支部の公判に附さるることとなつた事件の内容は左の如くである

上遠野村大字龍字上龍番地不詳土工荒川事小吹又一郎(三)は錦村大字中田富田飯場内崎玉縣入間郡生れ

土工 山川倉藏(三)同山口縣小野田町生れ富岡乙三(三)同敏行事鈴木末松(三)其他の土工を使役し義弟荒川三郎と協力昭和入絹工場内汚水池

工事に従事中去る三月廿六日午後六時頃前記



廿三日

今晚の部  
後六、〇〇 子供の時間  
國史物語「大楠公三部曲」  
第二菊水の旗 大阪放送  
童話劇研究会  
後七、三〇 「大楠公を偲びて」文學博士三上參次  
後八、〇〇 講談 一龍齋  
貞丈

今日  
後八、三〇 琵琶「大楠公」  
山元旭錦  
後八、四五 義太夫「吉野都女楠」竹本叶太夫  
後九、三〇 時報 ニュー  
氣象通報 番組豫告

明日の部  
前六、三〇 基礎ドイッ語  
小吹に「平にするやう」と云つたのを小吹は「平にするもしいも自分の室だから他人の指圖を受けぬ」と應酬し再び喧嘩となり逆上してその席を出た小吹は自動車で前記

乾兒を集め山田屋へ乗り込み格闘中血氣の山川が其の室にあつた庖丁で背部より倉島の右眉間

部を突刺し即死せしめ小吹外三名は日本刀其の他の兇器で木村の後頭部顔面右前膊部等全身十二ヶ所の重傷を負はしたものでこの活劇中の重傷で加害者側錦村大字江栗字馬場青藤義雄(三)も死亡した地方に稀な凄じ事件である

# 二人共謀して

## 空巢覗ひ専門

### 昨日平署に逮捕さる

内郷村大字高坂字御殿坑夫菅野万吉(三)同神永一二(三)の兩名は本年一月から共謀して坑夫長屋合宿所専門に空巢覗ひを働きたり計衣類等二十數点を窃取昨廿一日平署員に檢舉され目下餘罪取調中

海軍記念日に  
少女軍が強行

平第二小學校では来る廿七日の海軍記念日に際し左記方面に向つて強行軍を行ふ  
尋一曲田橋 尋二八木内  
尋三中平窪 尋四江筋橋  
尋五五反田 尋六下小川  
高等科關船

平裁判たより  
△小名濱町宇虎山一四新聞販賣業千葉卯一郎(三)が同町宇小名川岡木賃宿觀音湯方小松賢司を九太棒で毆打し全治三週間の創を負はした傷害事件は昨二十一日午後一時より小林判事係り清田檢事立會の下に公判開廷されたが近く小林判事、清田檢事が實地檢證を行ふことになつた

平職案紹介所報告  
△農夫 五十五迄 月八圓  
△見習コック 二十才 尋卒 月六圓  
△小商店員 十七才 尋卒  
△雜夫 二十八才 月十二圓  
△理髮職 三十五才 尋卒  
△食事付月十圓  
△回職を求める方  
△氷配達 二十五才 高卒  
△女教員 二十才 裁縫女  
△料理人 二十九才 尋卒  
△宿屋番頭 五十一才 尋四修  
△店員 十九才 尋卒



# 明治太平記

(作) 寺島 樞史  
(上巻及上流)

第百二十九回

## 延寮館夜景 (十)

「そんな事、今日今夜きめなくともよいでは御座いませんか」  
「いや、たんにお前の意中なんぢや。應か、いやか」  
「そりや、人鬼なんかのそばへ行くのはいやでございませわ、だけど……」  
「なに、だけど」

江藤は一膝乗出した  
「オホ、そんなこわいお顔なさるもんぢや御座いませんわ」  
「いや、江藤のそばを離れん氣か、それともパークスのらしやめんとなる氣か、そこを今宵はつきり云ふてもらはんならん」  
江藤は冷たい酒を口へ持つていつた。

「あたし、素人娘でせうかそれとも玄人なんでせうか」  
おふくの顔が再び櫻の花片のやうな紅をさした。  
「藝唱妓ではないが、萬更ら素人娘でもないな」  
「玄人女がらしやめんになる事はそんなにも國の恥ではないと、皆様おつしやつてますのねえ」

「どういふ意味でそれを聞く？」  
「だつて、あたしもう自駄落な女でございませもの……」  
おふくと呼ばれた女は其の儘振り袖を抱いて突つ伏

のお馬車が無数にならび、ガラスバンドが何時までも賑に聞え、そして例の振り袖姿の美女も今宵はわけてあでやかに人目についた。  
ダンス場には女好きの伊藤と女嫌ひの副島とが藤子を並べてゐた。豪快な後藤象次郎と細心な大久保とがやばり隣り合してゐた。また谷干城と英國公使パークスの付け合せも妙な對照だつた。



これ等の人々、武辯の谷干城や女嫌ひの副島までが振り袖姿のおふくに見とれて

してしまつた。  
「いや、それは嘘ぢや。お前は地獄の天女なんぢや、お前は……」  
江藤は居ざり寄つて女のなで肩に手を廻した。  
あくる日も延寮館に茶の會があつた。  
石油ランプは窓口に光々と輝き、門の内外には供待

る程、おふくはダンス場に集ふ數多の貴婦人のうちに明星の様な輝きを見せて居るのだつた。  
大隈は踊つてゐた。硬直な江藤までがながし外國使臣夫人と相擁して踊つてゐた。が、ふたりのおふくを見る眼は他の多くの男性の眼とは自と異つてゐた

大隈は  
「何のたかが新島原の女如きが……と云つた、きのふとはがらりと變つた射る様な眼だ。」  
江藤は  
「おふくはおれの女だ延寮館に……と云つたおふくを自由に出來るのはおれ一人だ……と言つた、男としての誇をほころんだつた。」  
おふくも又、ながし公使館付武官の驚鼻と踊つて居つた。彼女は人々の視線を一杯に身に受けながら男たちの燃ゆる様な慾望の眼を心に笑殺した。笑殺しながらも表面はあくまでもレデーを裝ひ氣品をすてなかつた。

店主	が	店員
を	連	れ
か	れ	る
正	シイ	食堂
正	シイ	喫茶
正	シイ	酒場
平・田町		
ラ	ス	ト
サ	ロ	ン
電	二	五
三	番	

藤沼醫院  
平町・紺屋町  
電話五〇番

喜多流謠曲と仕舞の  
お稽古を奨め致します  
平町田町六九  
喜多流 仕舞曲白土會  
電話一二七番

峰岸 淋丹 東北專賣所  
平町仲田町  
東北商行  
電話六五三

株式賣買債權取立  
合資 三共商事  
大町 電話三六〇番

御參詣團體募集  
一、柳居津國藏尊(猪苗代湖白虎隊廻り) 自動車賃往復御一名 金二圓也  
申込切 五月三十一日  
出 發 六月一日午前四時  
二、成田山(宇吾様)笠間稻荷廻り 自動車賃往復御一名 金二圓五十錢  
申込切 六月三日  
出 發 六月四日午前二時  
三、日光(笠間稻荷廻り) 御一名様自動車賃往復金二圓五十錢  
申込切 六月五日  
出 發 六月七日午前一時  
定員ハ各車共二十名  
定員未滿ノ節ハ勝手ラ延期致ス事モアリマス  
尙御希望ニ依リ各種團體モ御相談ニ應ジマス  
主催 尼子遊覽部  
電話六四〇番

齒科口腔外科  
レントゲン科  
院長 東京齒科 原 精一  
東京齒科 柏倉 武男  
平町土橋通り  
電話三一番  
原齒科醫院

自轉車は左記  
有名車を御撰擇下さい  
世界的ニ進出セル  
◎宮田ノ自轉車  
夙ニ堅牢輕快ノ定評アル  
◎ゼブラノ自轉車  
實用經濟車トシテ好評アル  
◎マーツ自轉車  
◎マーツ號の好評をねたみ羊頭狗肉の策を用ひ偽物を販賣なし商權を侵害なしつゝある者あり法的解決により御得意様の御了解を得ん  
宮田代理店 エビスヤ商店  
ゼブラ代理店  
マーツ代理店  
電話六六四